

整理番号 ~~A Z 2 0 0 4 - 0 1~~

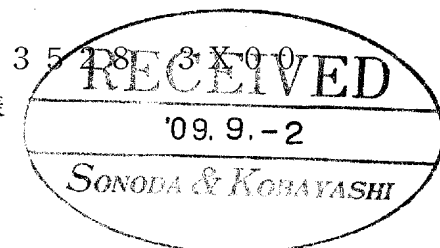
JP 5678K BK

発送番号 5 2 8 4 7 2 1/

発送日 平成 2 1 年 9 月 1 日

## 拒絶理由通知書

特許出願の番号	特願 2 0 0 4 - 0 4 7 0 8 5
起案日	平成 2 1 年 8 月 7 日
特許庁審査官	宮崎 光治
特許出願人代理人	園田 吉隆 (外 1 名) 様
適用条文	第 2 9 条第 2 項



この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものです。これについて意見がありましたら、この通知書の発送の日から 3 か月以内に意見書を提出してください。

## 理 由

この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前に日本国内又は外国において、頒布された下記 of 刊行物に記載された発明又は電気通信回線を通じて公衆に利用可能となった発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第 2 9 条第 2 項の規定により特許を受けることができない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

- ・ 請求項 1 - 6
- ・ 引用文献等 1、2
- ・ 備考

引用文献 1 には、ガラス基板補強用の溝 9 6 を有し、蛍光体塗膜 6 6 を形成したガラス基板 7 0 とガラス基板 9 2 とで、ランプ封体 (平面蛍光ランプ) を構成する点が記載されている (段落【0 0 3 4】、図 9、図 1 1 等参照)。

引用文献 2 には、特に第 7 図の記載を参酌すると、平面蛍光ランプにおいて、点灯装置 A C より複数組の電極に交流電圧を加えてランプを点灯させる構成が記載されている。

また、交流電圧を加える電極の組を一組おきとして、交流電圧を加える電極の組と加えない電極の組とを、点灯のちらつきを発生させない周波数 (4 0 H z 以上) で順次切り替えるようにする時分割点灯方式が記載されている。

TEL. 03 (3581) 1101 内線3372